

議会だより



“春爛漫” みんなで お花見散歩を楽しんだよ!

- 令和5年3月定例会・第1回臨時会……………P2
- 総括質疑……………P4
- 一般質問……………P7
- 委員長報告……………P12
- 特別委員会・討論……………P14
- 討論……………P15
- 採決状況……………P16



都万保育所では満開の桜の下、お花見ランチをしました。おいしい給食モグモグ 花びらヒラヒラ 心地良い春風を感じながらみんなで食べると嬉しいね。

令和5年第一回定例会は3月6日から17日までの12日間開催され、新年度当初予算のほか、令和4年度の各会計補正予算、条例改正、工事請負変更契約、物品購入変更契約、任命同意など51件が提案され、すべての議案を可決・承認・同意しました。

また、会期中には3件の議員発議がされ全て可決しました。それにより議員定数・報酬特別委員会を設置しました。

町政に対して、9名の議員が一般質問を行い、議案には7名の議員が質疑を行いました。

令和5年度一般会計当初予算 168億円

令和5年度新規事業

◆清掃センター長期包括運営事業…1億7,505万円

清掃センターのごみ処理業務において、長期的に民間の経営能力、技術的能力を活用するため、令和5年4月1日より15年間、民間委託を行う。

◆離島留学生共同下宿運営事業…3,408万円

新学生寮の共用開始までの間、ホテルMIYABIを使用するため、施設管理業務・炊事業務委託料、舎監報酬などの費用。

◆離島留学学生寮整備事業…1億6,347万円

県立隠岐水産高校の学生寮整備に係る費用。令和5年度、令和6年度の2年を工期とし、総額は約5億5千万円を予定している。



島後清掃センター



◆隠岐島油槽所大規模改修事業…1億2,307万円

隠岐地区の石油製品の安全・品質確保を目的とした隠岐油槽所大規模改修工事を油槽所開設より15年以内に行う必要があることから、令和5年度から令和7年度の3年で行う。

◆観光地の再生・高付加価値化事業補助金…6,000万円

隠岐ジオパーク推進機構による地域と一体となった観光地再生、観光サービスの高付加価値化事業に取り組む宿泊事業者に対して補助金を交付する。

◆商工業振興センター整備事業…8,861万円

隠岐の島町ふれあいセンターを商工業振興センターとして活用するため、1階部のシャッターの設置や空調機器の改修、屋上防水改修などを行う。

◆都市再生整備事業…3億3,575万円

西郷港周辺の整備事業で、用地購入、建物補償、うみまち通り基本設計、物件調査業務、まちづくり活動推進業務などを行う。

◆小中学校体育館LED化工事…8,041万円

水銀灯の一部生産終了を受け、五箇小、磯小、五箇中、西郷中の体育館をLED化にする必要があるため、整備する費用。



整備予定の磯小学校

主な条例改正

◆隠岐の島町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

◆町長、副町長及び教育長の給与に関する条例の一部改正

隠岐の島町特別職報酬等審議会の答申により、期末手当月数を引き上げるもの。

◆町職員の給与に関する条例の一部改正

「隠岐の島町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例」の改正に伴い、係長以上の職員についても同様に賞与に係る役職加算率を引き上げるもの。

〔条例改正内容項目別一覧表〕

項目		改正前	改正後	
三役	報酬月額	町長	736,200円	740,000円
		副町長	625,800円	629,000円
		教育長	552,200円	555,000円
	役職加算率	10%	15%	
	期末手当支給月数	2.95月	3.30月	
議会議員	期末手当支給月数	2.95月	3.30月	

主な工事請負契約の変更

◆隠岐の島町子育てビジター交流センター建設工事

建物敷地法面に保護工事を追加施工する必要が生じたため、竣工日を令和5年3月17日から令和5年5月31日に変更する。

◆中村漁港漁業集落排水管路布設工事

マンホール工事を追加施工をする必要が生じたため、請負金額は684万円増額し、5,106万円に変更。竣工日を令和5年3月31日から令和5年7月31日に変更する。

◆町道中町中条線一本橋橋梁更新工事

資材の納入が遅れ、工期を延長する必要が生じたため、竣工日を令和5年3月24日から令和6年3月22日に変更する。



隠岐病院前の一本橋

物品購入契約の変更

◆小型ノンステップバス購入

令和4年9月1日施行の車外騒音に関する規制の認証取得に不測の日数を要したため、納入日が令和5年3月25日から令和6年1月31日に変更する。

指定管理者の指定

◆船原集会所の指定管理者の指定

栄町2区町内会を指定管理者として選定した。
(指定期間：令和5年4月1日から令和8年3月31日まで)



再建された船原集会所

任命同意

◆隠岐の島町教育委員会教育長の任命同意

任期満了に伴い、野津浩一氏を教育長として任命同意した。

2月臨時会

2月13日に令和5年第一回臨時会が開催され、工事請負変更契約の1件の議案が提案され可決しました。

◆中村浄化センター建設工事

建設予定地の立木について用地交渉を行った結果、伐採工程を追加したことにより、工事費を98万円増額し、総額5億5,653万円に変更する。

予算・条例などを
チェック!

総括質疑

質疑した議員

○前田 芳樹 ○村上 謙武 ○岡田 智子 ○池田 賢治
○石田 茂春 ○西尾 幸太郎 ○高宮 陽一

紙面上、質問と答弁は要約した内容になっております。全文記録は議会事務局にあり、ホームページにも掲載されています。

また、YouTubeにて動画も公開しており、スマホやタブレットから右のQRコードを読み取ると簡単にアクセスできます。



再生可能エネルギー 事業について

前田議員 「緑のコンビナート推進協議会費3万円」・「バイオマス産業都市推進協議会費1万円」の納入意義は。
環境課長 各種補助金優先採択等の利点があり、本町の脱炭素に向けた取り組みと合致している。2つの協議会に参加し、連携することとは非常に重要である。

木質ペレット製造施設 管理運営事業について

前田議員 当初計画では戦後植林の杉の枝葉まで活用できると、非常に大きな夢を持たせてくれたが、年間45日しか稼働できず、収入660万円を得るのに、1955万円を要している現状だ。採算性改善に関する今後の対策は。
環境課長 令和6年度には役場本庁舎で鴻池



木質ペレット製造施設

組によるバイオマス発電所が稼働する予定で年間1080トンのペレット活用増の見込みである。事業の詳細については、当初計画より遅れているため、方針を早急に示すよう指示を受けている。

自然環境保全 事業について

前田議員 「白島崎園地施設管理費」・「自然公園園地内不用木除去委託費」では、白島崎の駐車場西側と尾白鼻の先端で支障木が大きくなり、展望台の機能が非常に低下している。

これらの箇所の不要木除去は実施しないのか。
環境課長 白島崎は展望所の通景伐採を実施したが、尾白鼻については、島根県と連携し、現地確認を行いながら今後対処していく。



白島崎展望台

職員の給与に関する条例の 一部改正について

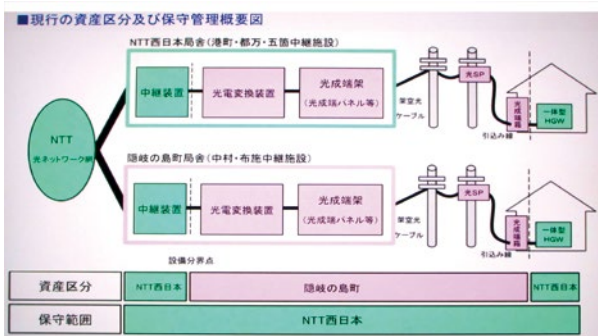
村上議員 職員給与の改正については、毎年夏以降に出される、人事院勧告や県の人事委員会勧告の内容を参考に、総合的に検討されるべきと考える。
なぜ、年度当初4月1日に職員給与改定を

行うのか。
総務課長 今回の職員給与改定は、人事院勧告によるものとは異なり、このたび上程した町三役の給与等に関する条例の一部改定で加算率の引き上げを行っており、それに合わせて見直しを行った。見直しについては、県内町村の状況、鳥取県の同規模自治体の状況等を参考にした。

財産の無償 譲渡について

村上議員 財産の譲渡契約において、譲渡する財産の「評価額」は記載事項の必須項目と考えるが、このたび譲渡する、光ファイバー通信施設の評価額は。
総務課長 光ファイバー通信施設は、償却資産の位置づけとなっており、耐用年数の10年を過ぎているため、帳簿上の資産価値は1円となっている。

村上議員 資産価値の高い物件を、無償譲渡する場合、譲渡にかかる経費は譲受人が負担すべきと考えるが、本町が負担する理由は。
総務課長 光ファイバー通信施設譲渡については、NTT西日本島根支店と、令和2年6月から交渉を重ね、協議を進めた結果である。



**男女共同参画
事業について**

岡田議員 事業目的は、**地域振興課長** 男女が互いの人権を尊重し、社会の対等な構成員として、あらゆる分野で活動に参画する機会と共に責任を担う社会を目指すものである。

岡田議員 「第4次隠岐の島町男女共同参画計画」に記載されている「男女の地位が平等だと思ふ人の割合」が17・9%と低くなっている。事務事業外部評価も、啓発方法や内容を見直し、効果的な方策が必要であると提言している。現状に対し、どのような取り組みを行うのか。

**消費者対策
事業について**

岡田議員 事業目的は、**地域振興課長** 複雑・多様化する消費者被害から町民を守るため、啓発活動を通して、消費者問題に対する意識を高めるものである。

岡田議員 令和3年度の県内の特殊詐欺被害件数は過去最多で、65歳以上の高齢者の被害割合も大幅に増加している。現状に対し、どのような取り組みを行うのか。

地域振興課長 消費者問題研究会で、各方面の方々との意見交換し、啓発内容を決めている。65歳以上の消費者被害が増えていることを共有し、本年度のテーマに設定していきたい。



**駐車場管理運営
事業について**

池田(賢)議員 消費税込年度分(平成30年度から令和3年度)の支出が計上されているが、過去4年間の延滞税、加算税を納付する義務が発生した理由は、**施設管理課長** 事業者免税点制度の適用上限額が平成16年4月1日より、3000万円から1000万円に引き下げられたことにより、消費税の申告義務が生じ、過去4年間分を納付するものである。



立体駐車場

**障がい者地域生活
支援事業について**

池田(賢)議員 「障がい者地域生活支援事業」の相談支援事業委託費は、日常生活の心配ごとの相談を受け、面接や訪問により助言をし、社会生活を営む支援を目的としている

が、子育ての中で不安や悩みを抱えている「発達障がい」の方に、どのような相談支援を行っているか。**保健福祉課長** 支援方法は、8項目に分類されており、電話相談・訪問、関係機関の支援が全体の75%を占めている。支援内容は、15項目に分類され、福祉サービスの利用支援、生活技術支援、家族関係・人間関係の支援が全体の6割を占めている。具体的な「発達障がい」の方に対する相談支援のアプローチについては、相談支援業務の増加により、現行

の支援体制では対応が困難なため、基幹相談支援センターに支援専門員を1名増員し、一般相談支援事業所との2事業所4名体制で支援窓口の強化を図る考えである。

**水道料金システム
カスタマイズ業務**

石田議員 水道料金、税金、固定資産税などある月は多額の金額になる。町民のことを考え、支払いやすくするために集合徴収から脱し、独自の料金徴収システムになるのか。

また、引き落とし日の変更もするのか。**上下水道課長** 令和7年度に国の指針で「自治体情報システムの標準化」を実施しなければならぬが、基幹業務の中に、上水道・下水道がない。しかし、令和6年度に下水道事業の公営企業化や、インボイス制度の対応等

があるため、集合徴収から離脱する。引き落とし日は従来通りで、変更はしない。**石田議員** 隔月検針は経費の削減ではあるが利用者は2ヶ月分の料金を支払うのか。

上下水道課長 検針は2ヶ月に一回、使った水道総量を検針し、それを2ヶ月に分けて支払うこととなる。使用量によっては、毎月検針より少し安価になる場合がある。

石田議員 町民や高齢者の方々にも分かるように、ガイドブック等を作って、全戸配布する予定は。**上下水道課長** 各戸配布・広報・地域に出かけることなどふまえ、広報活動をしていきたい。



特定目的基金 繰入金について

西尾議員 「地域振興基金繰入金」「ふるさとと隠岐の島応援基金」がどのような目的で何に使われるのかが分かりにくい。議会に対してどのような目的で、どのような場所に使われるのか、資料提供が必要ではないか。これらの基金は特定目的を持って使われるべきで、通常経費のように使われるのは問題だと思いが。

ペレット原木搬出 補助金について

西尾議員 発電事業の場合、売電価格など事業者がコントロール

できない部分があることは理解している。しかし、ペレット製造の経費が上がったからと言って、何でもかんでも補助だという話にすべきではないと思うが。

副町長 山などの自然環境を守っていくために再生可能エネルギーを使用するのが目的であるので、森林環境譲与税などを活用し、町の負担などバランスを考えて取り組むので、ご理解いただきたい。

隠岐温泉 GOKAじいさん

高宮議員 第2源泉の現況調査を実施するとはどういうことか。

五箇支所長 第2源泉は28年位前に掘ったもので、湯量も少なくなっており、調査する。

高宮議員 隠岐温泉GOKAの利用者見込み数は、
五箇支所長 延べ1万1000人を見込み、

各種イベント等も計画している。

高宮議員 送迎バスの運行状況は。
五箇支所長 一運行あたり西郷線は8名、布施線は1名だ。今後、都万線を検討する。

都市再生整備 事業について

高宮議員 隠岐の島町の玄関口を再整備するため用地・建物補償費が計上されているが、用地・建物・地区住民の理解度は大丈夫か。

都市計画課長 町の再生デザインは、多くの町民の意見をいただき決定している。地権者の方々と個別に話し合いをしているが「地権者の会」全体で合意していただくよう協議を進める。地域への説明会等も行い、理解を求めながら事業を進める。

議会活性化を推進します



議会モニター

- 【目的】** 議会運営に町民の声を反映させ、開かれた議会を目指す。
【役割】 ① 議会運営、議会活動に対して意見を述べる。
② 議長が依頼した町議会の運営等の調査事項を報告する。
【資格】 隠岐の島町職員以外で、年齢18歳以上の町民。
【募集】 ① 公募 ② 各種団体から推薦のあった者。
【任期】 2年（再任を妨げない）



政策サポーター

- 【目的】** 議会の政策立案等に、町内外の協力者の知識等を反映させる。
【役割】 ① 議会の政策（テーマ）等に対し助言、提言を行う。
② 議会と協働し政策立案等に携わる。
【資格】 町内外を問わない。政策立案等に協力できる者。
【募集】 ① 公募 ② 議会の推薦する者。
【任期】 議会の政策（テーマ）等が完了するまでの間。

議会事務局に着任しました



さいか ちはる
齋賀 千春

4月から議会事務局に配属になりました齋賀と申します。スムーズな運営ができるよう頑張ります。よろしく申し上げます。

隠岐の島町議会を You Tube(ユーチューブ)で!!

スマートフォン、タブレットで下記のQRコードを読み込むか、YouTube 機能が搭載されたテレビやパソコンなどで「隠岐の島町議会」や議員名で検索して頂くと一般質問や総括質疑の様子が簡単に視聴できます。是非、チャンネル登録をお願いします。



町政に問う! 一般質問

町長 ……町長答弁 問 ……議員質問
 教長 ……教育長答弁



武良の“さくらマルシェ”

紙面上、質問と答弁は要約した内容となっております。全文記録は議会事務局にあり、ホームページにも掲載しています。またYou Tubeにて動画も公開しており、スマホやタブレットから右のQRコードを読み取ると簡単にアクセスできます。



たかみや よういち 議員
高宮 陽一

Q 少子化対策の取り組みは。

A 子育て支援の充実で少子化対策を後押しする。

問

子育て支援は、「これから産まれようとする」「すでに生まれた」子どもや保護者に対する支援で、少子化対策は、「子どもを産む・産みたい」と思う人をどう増やすかということである。少子化対策に取り組む具体的な考えは。

町長

少子化対策は個人の考え方に踏み込む難しい施策である。そのために「子育て支援」を充実することが必要で、就労環境の整備雇用と所得の安

定などが少子化対策を後押しするものと認識しており、全庁で横断的に取り組む。

Q 行財政改革の実行を。

A 施設の譲渡も含め行財政改革に取り組む。

問

行財政改革は、第二次総合振興計画に盛り込まれているが、施政方針では何も触れず改革の重要性が薄れているのではないかと。平成16年の町村合併当初から「民間で出来ることは民間で」との方針があり、特に高齢者福祉施設・観光宿泊施設・隠岐温泉GOKK A等は「廃止・譲渡・売却」の方針だったが20年経過しても実現せずこれらの施設の修繕費が本町の財政を圧迫している。

計画どおり粛々と進めるべきでは。

町長

目指すまちづくりに進めるために行財政改革は欠かせない。施設の譲渡も含め行財政改革に取り組む。

Q 正規職員の拡充を。

A 区別して対応する。

問

職員の定数条例は291名だが、現在は274名、17名の欠員である。欠員補充や業務拡大の対応として非正規職員の会計年度任用職員を120名雇用しており職員体制は異常な状況である。職員採用の根本基準は、地公法第15条で規定されており正規職員を採用すべきでは。また、正規職員と会計年度任用職員の線引きの法的根拠は。

町長 基幹的業務は正規職員、補助的業務は会計年度任用職員を基本としている。線引きは難しいが、区別をして対応する。



あべ だいすけ 議員
安部 大助

Q 北小学校統廃合の見解は。

A 保護者の声を重視して方針を出した。

問 北小学校の統廃合については、

保護者との意見交換、アンケートの実施、2回の教育総合会議、区長会の説明を経て町として統廃合する方針を決定した。

適正化計画にもあるように、小学校は児童の教育のための教育施設だけでなく、地域のコミュニティの核として様々な機能を併せ持っており、統廃合については地域の声も重要と考える。しかし、方針決定する過程において住民の声が抜けて

いると思うが。

教長

方針を決めた大きな背景は、保育所も含め保護者が「北小学校を望まなくなった」という現実を考えた時に、1年でも早く保護者の不安を解消する必要があるということがあった。

また区長会での説明で「町として意見を持たず提案しないと話が進まない」という声も頂く中で、方針決定までの進め方が適切と考えていた。しかし、方針内容について地域との意見交換会をする中で、違ったやり方が



あったのかと考えもあるが、今後しっかり地域の意見を聞き、丁寧な対応をしていきたい。

問

統廃合した場合の課題に対する認識と対策は。

町長

統廃合により地域活力の低下が課題と考える。地区懇談会でも地域活性化計画や子育て支援を中地区、布施地区のためにやったかというところまでなかつた」とも説明させて頂いた。今後は行政主導でなく、地域の方々と話し合いながら進めていきたい。



むらかみ かねたけ 議員
村上 謙武

Q 鮮魚等の流通システム構築を検討すべきでは。

A 現時点では必要とは考えてはいない。

問

町長2期目の所信表明において、一本町における大きな課題である鮮魚等の流通システムの構築について、県やJFなどの関係機関との連携強化に努め、安定的に隠岐島産の海産物を提供できるように、積極的に関わってまいります」と表明されたが、現時点での「一本町における鮮魚等の流通システム構築」に対する見解は。令和3年6月に、本町独自で町内の鮮魚店、JFし

まね西郷支所に対し、「水産物の新たな流通システム構築」にかかる聞き取り調査を実施したが、大半が現行の流通システムを变える必要性はないという趣旨の意見であった。

また、大型スーパーや西郷おさかなセンター等の状況を確認した結果、現時点では新たな流通システムが必要とは考えていない。

Q 離島振興法・有人国境離島法に基づく新たな農林水産業振興計画を。

A 改めて特化した水産振興計画等を作る考えは持っていない。

問

離島振興法では農林水産業の生産基盤の強化や特産物の開発、流通、消費の増進並びに観光業との連携の推進について配慮することなどが規定されている。

本町の農林水産業振興に関する計画等を再検討し、社会の変化や技術革新によるイノベーションの進展等を反映した、振興計画・実施計画を策定する必要性があると考えており、離島振興法・有人国境離島法に基づく、農林業と水産業の新たな振興計画を作成すべきでは。

町長

農林水産業に対する具体的な施策は、それぞれ実施計画を作りながら補助金の活用に向けて交付申請するものであり、本町の総合振興計画の各部門・事業ごとにもリンクしており、改めて特化した水産振興計画等を作る考えは持っていない。





ふじの 藤野 定幸 議員

Q ふるさと納税の現状や課題、今後の取り組みは。

A 情報発信や企画開発を行ない、目標達成に取り組む。

問 ふるさと納税の現状は、目標額

6200万円に対して4896万円。水産高校の「みなし寮」への寄付1128万円も含まれている。ふるさと納税の責任ある専門部署を作るべきだと思っ

町長 専門部署を作る考えはない。ただ地域振興課に地域おこし協力隊を新規採用して、島の目でPRや返礼品の検討等

をさせたい。

問

令和3年度は海士町2億円、鳥取の江府町は4億8000万円とふるさと納税の実績がある自治体がある。検証して増やしていくべきだと思う

町長

ふるさと納税が増えるように取り組んでいるが、ルールを無視してまで増やす考えはない。わが町を応援してくれるファンの獲得を目指して取り組んでいく。

Q 「地球温暖化対策実行計画」に基づくエネルギー事業の取り組みは。

A 2050年カーボンニュートラル実現に向け、取り組む。

問

「地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町の今後のエネルギー事業の課題と取組について町長の見解は。

また、ペレット発電事業を鴻池組と進めているが、ペレット製造において騒音・人員不足・生産コスト高などの課題があると聞く。将来に関わる事業であり、議会に対しての説明も必要では。

町長

現状の課題として、発電事業のコスト高による財源の確保や大量の再生可能エネルギーの導入による電力系統の技術的課題がある。課題解決のため国や関連企業と意見交換を進め、議会や町民、町内事業者にも説明しながら取り組んでいく。



木質ペレット



いしだ 石田 茂春 議員

Q 定住人口増加に向けた政策を。

A 本年度より関係人口の拡大に取り組む。

問

若者の人口流出の歯止め対策をいろいろと行ってきたが、その効果はあまり発揮していない。これまでは定住人口の増加を基本とした対策であった。しかし今はコスト高の第一次産業の劣勢は免れない事態まで追い込まれている。農林漁業は後継者難という難題をかかえている。また企業誘致も期待できない。今後は交流人口を確保するため、体験作業など地域の特産を活かしたメニューを用意する。そ

して我が町から離れた人々に呼びかけて故郷を味わっていただく。しっかりとした受け入れ態勢を整え、いろいろな方々と共に知恵を絞って、一人でも多くの定住人口を増やすべきでは。

町長

人口減少に歯止めがかからず、様々な場面において後継者不足などの課題を抱えている。本年度より、関係人口の創出及び拡大について本格的に取り組む。今後地域課

題の解決に向けた事業展開を行っていく。

また、島留学生はもとより、高校卒業後一旦島を離れた子供達すべてを、本町の関係人口と位置づけ、定期的な情報発信や「つながり」の場づくりを行っていく。

体験メニューの充実、ガイド人材の育成、民間事業者が実施する宿泊キャパシティの確保を支援し、安心して訪問者を受け入れる体制づくりを進める。





にしお こうたろう 議員
西尾 幸太郎

Q 君ヶ濱親方を名譽町民に。

A 所管課に指示している。

問

君ヶ濱親方（元隠岐の海関）の長年の功績を称え名譽町民の称号を贈るべきと考えるが。

町長

これまでの親方は衆目の一致するところであり、町民にご納得の頂ける内容で表彰できるように所管課に指示している。



Q 本町の防衛に対する考えは。

A 県と連携して対応する。

問

本町の防衛について、平成29年以降、関係機関とどのように連携を進め、住民に対し防衛に対する考えをヒアリングする機会を設けてきたか。また町長の防衛に対する考えは。

町長

現在、「隠岐の島町国民保護計画」の見直しを行い、関係機関に意見を求めている。住民に対し防衛に関する考えのヒアリングについては、現在まで実施していない。県知事の要望活動で「隠岐島に分屯地を配備するなど、万が一の不測の事態に対処できる体制を整備すること」などを防衛省に対し要望しているとの情報を得ている。昨今の国際情勢は著しく悪化しており、特に北朝鮮のミサイル発

射事案は本町への影響の可能性もあることから有事の際の備えは必要と考えており、県と連携して対応したい。

Q コロナ明けの観光振興は。

A 「DMO」を中心に推進していく。

問

5月の連休明けから新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に引き下げられる。本町の観光は誰が旗振り役となつて、どのように取り組むか。各種計画の見直しも早急にすべきでは

町長

ジョパーク推進機構（DMO）を中心とし、各関連機関と連携し観光振興に取り組む。検討事項を観光振興計画に反映できるようにやっていきたい。またDMOでの計画も議会などにしっかりと情報提供していく。



まきの まきこ 議員
牧野 牧子

Q 公園や沿道緑地の管理体制を整備する時期ではないか。

A 協議を行いながら維持管理に努める。

問

島内には様々な事業手法で作られた都市公園、農村公園、広場、沿道緑地がある。

町長

少子高齢化や人口減少により十分な維持管理が出来ない公園も見受けられることから、条例の見直しを含め、維持管理の体制について検討するなどの時期ではないか。

町長

運動公園などの都市公園は指定管理すべきところは管理をしている。地区の公園は人手不足により

維持管理が出来ないとの声も聞いている。

公園は子どもの遊び場、運動や健康・体力づくりの場、憩いの場、地区イベント開催の場であると認識している。今後も地区の皆様と協議を行いながら維持管理に努める。

問

地区または自治会、有志の方々、就労支援施設の方々の高齢化も進んでいる。公園維持や防災訓練に参加してマイナポイントを付けるなどの取り組みや、就労支援者の方をサポートする人たちの支援等をしてはどうか。

町長

人材不足が危機的状況になれば様々なアイデアも必要になるかと思うが、現段階に於いては、まずは地区の委託管理をお願いする。

問

運動公園や西郷公園内の危険な遊具や柵、ウッドデッキスペース等がそのま

まに放置されている。何故すぐに解決していないのか。

町長

遊具の安全確保は専門技術者による定期点検を実施している。重大な事故に繋がる物的ハザードを発見した場合は、直ちに使用を中止し、補修・更新・撤去を行うことになっている。

運動公園は現在施行中の再編事業で新年度更新し、西郷公園は西郷港周辺まちづくり事業の中で順次行う。





まえだ よしき 議員
前田 芳樹

Q 均衡ある予算配分で町村合併前の旧村地域の振興策を。

A 各地区の均衡を考慮し実施している。

問 町村合併以後の社会基盤の整備に関する地域間の社会資本の投下状況を概観してみると、旧西郷町中心地域への偏向増加が著しい。大規模な公共事業への多大な出費は枚挙にいとまが無い。一極集中的な社会基盤整備の様相だ。

反面、旧村地域の公共投資の実態はどうであったのかとなると、均衡ある公共投資が為されて来たとは言えない。中村地域と五箇地域では、遅れていた下

水道整備が現在施工中で、役場支所の改築が約束されているが、布施地域と都万地域ともども国道・県道の改修のほかには大きな公共投資は少ない。

財政支出の必要な案件は数多く有る。町の直営である隠岐温泉GOKAは赤字補填が続き廃止するべきだという批判に晒されているが、町の全域的な各種施設の維持管理費の補助金状況を比較すれば過大な財政負担と言えるほどのことでは無い。

五箇地域住民の大多数がシンボリックな思いを寄せ、島内各地からの利用者たちが居る現状では廃止するべきではない。

温泉審議会の効能認定を受けた島で唯一の温泉で最高の観光アイテムであり、島民福祉の有用性などを捉え直して、全面改築なども視野に入れて活用に取り組み、五箇地域のみならず本町全域の振興に繋げて行くべきだ。

地域間の均衡ある予算配分で旧村地域の衰退を抑止する振興策がこれからは必要と考えるが。

町長 予算配分については、事業の優先度や施設の適地を検討した結果であるが、旧村地域の衰退を抑止する振興策は大いに必要である。

生活に直結するインフラ整備等については、どの地区でも安心安全な生活が送れるよう各地区の均衡を考慮しつつ実施をしているところである。

五箇地域住民の大多数がシンボリックな思いを寄せ、島内各地からの利用者たちが居る現状では廃止するべきではない。



隠岐温泉GOKA



さいとう のりこ 議員
齋藤 則子

Q 地域の特性に応じた少子化対策を。

A 引き続き子育て支援の充実に取り組む。

問 全国的な少子化は本町でも緊急課題だ。教育委員会の統計に「児童・生徒数6年間の推移（平成28年〜令和4年）」があり、西郷、磯、中条小は増加、五箇小は6年前を維持、北小と有木小は5割以上の減、都万小は2割減とばらつきがある。郡部の中学校では、五箇中は8%減、都万中は21%減だ。なぜ五箇小・中はこの6年間生徒数減が僅少か等、その原因を考えた時、地域の繋がりに思いが至る。

各地域の特徴を調査し原因を探り、少子化対策に繋げてはどうか。

子育て世代の就業環境の整備など、引き続き子育て支援の充実に取り組む。

町長 子育て対策は必要だが、少子化対策は「結婚に繋がっていく」ことが大事だと思うが。

「子育て対策」と「少子化対策」がそのままイコールとは考えていないが、現代社会では結婚は大変デリケートな問題で、個人的な部分の調査など難しいと考える。

雇用や所得の安定は対策の一つだが、非常に困難だ。

「日本の少子化対策はなぜ失敗したのか」という本には「未婚化が主因で、その要因に若者の経済力の格差拡大」が挙げられている。経済力格差の観点から非正規雇用の増大に注目すると、厚労省の統計で、平成元年は19%、令和3年は約2倍の36%となっている。この経済力格差を解消しない限り、少子化は止まらない。

本町も非正規職員の待遇改善、正規職員へと、若い人達の将来不安を取り除くための少子化対策を考える必要があるのでは。

雇用や所得の安定も少子化対策の一つと認識しているが、全ての公共施設の直営化等は非常に困難だ。

企画力のある応援基金の使い方を

審査の状況・結果

◆条例の一部改正について

・議第7号 議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

・議第8号 町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

・議第9号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

昨年3月議会時の委員長報告の中で特別職報酬審議会開催を要望したところ、6月、7月、8月と委員会が開催された。執行部からは審議会が約9年ぶりに開催されたことから、他町村の例、そして社会情勢を考慮して議論した結果、「町村合併前に戻す」という結論に至ったとの報告があり、委員からは「3年前の報酬と議員定数の特別委員会の答申を

資料として提供しなかったのか」「合併前にもどすという考え方が理解できない」「合併から20年近く経つのに考え方が安易ではないか」など多数の意見があった。

その後、議会では議会基本条例の「議員間討議」を活用し全員協議会を行い、委員会に関わらず各議員より様々な意見を聴いた。その後、委員会では報酬審議会の会議録の提出を求め慎重に審査した。

当委員会では今後必ず定期的に行ってもらうことと情報を提供しておくよう指摘をしておく。

◆令和5年度一般会計・特別会計予算について

・ふるさと隠岐の島応援基金の充て方について

特定目的基金繰入金のうち、ふるさと隠岐

の島応援基金については各事業の財源として充当されている。

この基金は、特定の目的を定め、本町のふるさと創生や教育振興、地域振興、ふるさと応援基金など、寄付された方々が本町の発展を願った善意の大切な基金であり、充当の仕方については通常、行政として対応すべき業務事業には充当することなく、更なる振興が図れるような施策に充当すべきであり、更に検討するよう指摘をしていた。

しかしながら、本年度の一般会計当初予算

においても、本来、行政として行うべき事業に、このふるさと隠岐の島応援基金が充当されていることは、いくらか財政が厳しくても、好ましいとは認められない。

例えば、高齢者福祉施設整備事業における介護サービス事業所の車両購入補助金、中学校生徒用の机・椅子等も備品整備に充当されている。

前者については、介護サービス事業所の車両は、通常業務を行う上で必ず整備しておかねばならない車両であり、後者は、学校運営上、児童の机・椅子等がないとは考えられない。

委員からは、「財源が無かった場合は机・椅子は購入しないのか」また「財政が厳しくても借金してでも整備すべきことではないか」等の意見があった。更に、「この基金を使っ

て、職員が企画・立案するような体制を考えるべきではないか」「寄付された方々に喜んでもらえるような施策や事業に充当すべきではないか」等、基金を提供していただいた善意に応えるよう様々な意見や指摘があった。

担当課長からは、「財政状況が厳しいので」という本音の言葉も聞かれたが、「引き続き検討する」との答弁があった。

当委員会としては、ふるさと隠岐の島応援基金を有効的に活用していただき、基金の使途については更に明確化するよう指摘するとともに、再検討するよう要望しておきたい。



当委員会に付託された令和5年度一般会計・特別会計予算、条例の一部改正等の議案は、全て原案通り「可決すべし」とした。主なものを報告する。

整備事業の実施は地元住民への十分な事前説明を

審査の状況・結果

◆都市再生整備事業 (西郷港周辺地区)

主な事業予算は、用地・建物補償費(2件)1億1345万円の他、西郷港周辺地区の整備事業に向けた、まちづくり推進・支援業務、地域生活基盤施設実施設計業務など10項目の事業が予定されている。



委員からの用地・建物補償費に関する質問に対して、担当課より用地・建物補償費には、ターミナルエリアデザインコンペ区域外にある用地・建物(4棟)も駐車場予定地として含まれるとの説明があり、今年度から本格的な整備事業に着手する、西郷港周辺地区での事業内容等を再確認した。

委員からは、整備事業計画の中に、可能な限り地元住民の要望を反映していくべきであると指摘した。

併せて、今年度事業については、地元住民に対する十分な事前説明を行ったうえで、実施するよう強く要望した。

◆中出張所等複合新庁舎整備事業

令和4年度に着手した中出張所等複合新庁舎整備事業の令和5年度の主な工事は、敷地造成工事と造成工事完了後の建築工事である。

総工費の見込額は7億9705万円、完工予定期日は令和6年度末の予定であるが、ロシアによるウクライナ侵攻や円安による建築資材の高騰の影響、軟弱地盤対策等により、事業費については、今後変動する可能性も有り得る。



中出張所等複合新庁舎(完成イメージ)

所管の調査事項

◆「NPO法人らとこんた」の移動販売事業からの撤退

「NPO法人らとこんた」が令和5年3月31日をもって、移動販売事業から撤退することとなり、6年間にわたり「らとこんた」を利用してきた町民にとって4月以降、切迫した買い物困難状態になる恐れが生じている。

委員からは「事業撤退を表明したらとこんた」に対し、町は事業継続に向けた更なる補助金支援等は検討しなかつたのか「らとこんた」撤退後の事業後継を考えている事業者にアプローチし、新たな事業者を確保するなどの対応はしたのか「など、町の移動販売事業に対する対策や買い物困難者への対応について、多くの意見や質問がでた。

担当課からは「撤退するとの連絡を受けたが、更なる補助金支援は検討せず、従来の車両整備補助、燃料費補助での支援のままでできた。今後の対応として、新たに事業の継続を考えている事業者の情報をキャッチしながら、移動販売事業継続に向け取り組んでいく」との説明があった。

委員会は、担当課に対して、早急に買い物困難者への対応に最善を尽くすよう指摘した。

竹島対策特別委員会の取り組み

「竹島の日」記念式典

2月22日、恒例の「竹島の日」記念式典が、島根県民会館で開催された。コロナ感染症対策のため、関係者のみでの出席となったが、午前中に開催された、竹島問題を語る国民交流会では、グループに分かれ、テーマに沿って自由討論を実施した。

出席者からは「竹島を風化させてはならない」、「国の積極的な姿勢を求める」等、領土権確立への問題意識と、関心の高さを示すものがあった。

午後からの記念式典では、丸山知事の挨拶から始まり、池田町長からも「国の関与を強めてほしい」と挨拶があった。

また、下條正男氏の

講演もあり「竹島の日は、竹島の日をなくすために開催している」という、重い言葉で締めくくられた。



「ビャクシン」移植記念式典

藤野常夫氏（福浦地区在住）から「竹島問題の啓発に役立ててもらいたい」と寄贈をうけた、ビャクシンの移植記念式典が、3月27日役場庁舎敷地内で実施された。移植されたビャクシンは、明治後

期に竹島を目印にして



鬱陵島へ往来していた、帆船「弁天丸」の船頭が持ち帰り、福浦地区内に移植したビャクシンの子木である。

委員会では、これまで、竹島啓発活動を停滞させないための一助として協議を重ねてきたが、これを契機に「竹島問題」への関心がより一層高まることを期待する。

討論「職員の給与に関する条例改正について」

反対討論

村上謙武 議員

この度、補足資料として提示があった、鳥取県の8町の加算率上限は15%であるが、ラスパイルズ指数の平均値を見ると、93・0とかなり低い数値である。これらのことを考察すれば、単に他の自治体職員の加算率上限の数値のみを比較し、本町職員の加算率上限の引き上げを判断するのはなく、職員の年間平均給与水準や、各々の自治体の財政状況等も総合的に考察したうえで、職員給与の条例改正は行われるべきと考える。

また、本町の財政状況を考慮した場合、まだ財源不足の改善につながる明るい材料が見えない状況の中で、今後の財政負担増につながる、拙速な職員給与の条例改正は避けるべきである。

職員の給与に関する条例改正に反対する理由は、地方公務員の平均給料月額水準を比較する際に、国家公務員の平均給与月額を100として表した、ラスパイルズ指数がある。

本町職員の令和4年4月のラスパイルズ指数は99・3と、県内19市町村の中でも2番目に高い数値である。また、県内市町村のラスパイルズ指数の平均値は97・3である。本町は、県内11町村のラスパイルズ指数の平均値97・3を直視し、少しでも職員の平均給料月額を抑制するような対策が求められ

以上の理由から、今回の職員給与の条例改正は見送るべきと判断し反対する。

賛成討論

石田茂春 議員

本年は、国をあげてベースアップと言われている。本町の一般職においても、期末手当については、他の町村を調査した結果、10%から15%に引き上げるものだ。

参考までに申し上げますと、県内町村の最高は20%である。

また、隣の鳥取県は全て15%だ。

県内最大町村である本町においても、妥当な率であると考え賛成する。

発議第1号 「隠岐の島町議会の個人情報保護に関する条例」 全会一致で可決

個人情報保護法の改正により、個人情報保護に関する3つの法が個人情報保護法として統合され、新法では町議会が対象外となるため、新たに町議会独自の条例が必要となったため発議するもの。

発議第2号 「国境離島地域の生活安全と国民保護計画の住民説明を求める要望書」 賛成多数で可決

国境離島の本町において、有事の際に避難等で困難を極めることは明らかである。避難等を明記した国民保護計画について具体的方策を島根県が隠岐の島町の町民に説明する機会を設けるよう要望する。

発議第3号 「議員定数・報酬特別委員会の設置」 賛成多数で可決

議員定数・報酬については、他町村の状況や時代背景を参考に協議・検討する必要があることから、特別委員会の設置が発議されました。発議に対し、下記の通り反対討論と賛成討論が行われました。

反対討論

岡田 智子 議員

住民が議員定数・報酬について、否定的な意見が多い事は十分理解をしている。しかし、特別委員会設置は、当事者である議員自らが調査研究し、決定するため、この方法に住民は全く理解できない。本町の議員定数・報酬は、参考人制度・公聴会制度を活用し、議会で決定する事を、

議会基本条例で定めている。他自治体では、議員間利益の発生や自己保身に繋がる事から、公平・公正な判断ができないので、第三者機関で調査検討し、議会に答申している。

本当に町民の意見を尊重するならば、特別委員会設置ではなく、議会基本条例を見直し、第三者機関を設置し、客観的に調査検討すべ

ない。

前田 芳樹 議員

今回の設置・案は、議会力の変動と住民意思を行政に反映させる機会の変動に大きな影響を与えるので、全会一致が望ましく、全議員での審議が尽され、大多数の議員の合意が形成されていないければならないが、現段階ではそこまでは至って

いない。

3月13日の自由討議で約2時間しか協議の機会を与えず、幾人もの議員の意見が無視される状況下で多数決原理で採決して仮称の状態で強行しようと考えていたのならまちがっている。現段階での発議は拙速すぎる。

また、少数特定者で審議するのではなく全議

きた。

「議会は議員のものではなく、住民のものである」と再認識し、新しい議会運営のためにも、みんなと一緒に考える事は「新たな住民自治」を創り出すものと考ええる。

町民が納得し、開かれた議会を目指すならば、町民や有識者の方々を構成員とした、第三者機関の設置を希望し反対する。

員で審議をするべき事案であり設置する必要はない。平成30年に議員に数と報酬を審議する目的の議会改革特別委員会が設置されて令和元年12月に報告書が提出されている。

前回の報告書を尊重することの方が先で、それもしないうちに同様の委員会を間無しにまた設置する必要はない。

賛成討論

村上 謙武 議員

昨年度実施した議会アンケートの中で、議員定数、議員報酬に関する多様な意見が多数寄せられた。

議会内でも、議員定数や報酬等について、各議員の考えに相違があり、各議員の考えを尊重し、共通理解と合意形成を図る必要性がある。

そのためには、町議会議員定数及び報酬等の調査・研究を通して、本町議会に相応しい議員定数及び報酬等について考察し議論を重ね、本町の特別職報酬等審議会及び町民に対して、議員定数及び報酬等を明確に示すことができよう、議会自ら調査研究するための特別委員会が必要であると判断し、特別委員会の設置に賛成する。

採決の状況

賛成多数で可決した議案(定例会)

用 件	岡田	牧野	藤野	齋藤	田中	大江	村上	菊地	西尾	池田賢	安部	前田	石田	高宮	米澤
職員給与に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
【発議第2号】国境離島地域の生活安全と国民保護計画の住民説明会を求める要望書	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【発議第3号】議員定数・報酬を協議する特別委員会(仮称)設置について	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○

全会一致で可決・承認・同意した議案

【第1回 臨時会】工事請負変更契約の締結(中村浄化センター建設工事)	【承認】一般会計補正予算(第6号)の専決処分
隠岐有機センター設置及び管理条例の廃止	共同利用牛舎施設設置及び管理条例
個人情報保護法施行条例	個人情報保護審査会条例
個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備条例	議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正	総合体育館設置及び管理条例の一部改正
公営住宅管理条例の一部改正する条例	国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険税条例の一部改正する条例	都市公園設置及び管理条例の一部改正
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正	辺地に係る総合整備計画の一部変更
財産の無償譲渡について	損害賠償の額を定め和解について
指定管理者の指定について(船原集会所)	令和4年度 一般会計補正予算(第7号)
国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)	国民健康保険施設勘定(中村診療所)特別会計補正予算(第3号)
国民健康保険施設勘定(五箇診療所)特別会計補正予算(第3号)	国民健康保険施設勘定(都万診療所)特別会計補正予算(第3号)
下水道事業特別会計補正予算(第5号)	駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
布施へき地診療施設事業特別会計補正予算(第2号)	五箇へき地診療施設事業特別会計補正予算(第2号)
上水道事業会計補正予算(第3号)	令和5年度 一般会計予算
令和5年度 国民健康保険事業勘定特別会計予算	令和5年度 国民健康保険施設勘定(中村診療所)特別会計予算
令和5年度 国民健康保険施設勘定(五箇診療所)特別会計予算	令和5年度 国民健康保険施設勘定(都万診療所)特別会計予算
令和5年度 下水道事業特別会計予算	令和5年度 駐車場事業特別会計予算
令和5年度 訪問看護事業特別会計予算	令和5年度 布施へき地診療施設事業特別会計予算
令和5年度 五箇へき地診療施設事業特別会計予算	令和5年度 中財産区特別会計予算
令和5年度 後期高齢者医療保険事業特別会計予算	令和5年度 国民健康保険施設勘定(西郷歯科診療所)特別会計予算
令和5年度 上水道事業会計予算	工事請負変更契約の締結(油井漁港(蔵田地区)ケーソン製作工事)
工事請負変更契約締結 (3災1900号町道油井21号線①道路災害復旧工事)	工事請負変更契約締結 〔令和3年度社交金中町中条線一本橋橋梁更新工事〕
工事請負変更契約締結(子育てビジター交流センター建設工事)	工事請負変更契約の締結 〔公共下水道管路布設(港町7工区)工事〕
工事請負変更契約の締結 (中村漁港漁業集落排水管路布設(中村3工区)工事)	物品購入変更契約の締結(小型ノンステップバス購入)
【同意】隠岐の島町教育委員会教育長の任命について	【発議第1号】隠岐の島町議会の個人情報の保護に関する条例

※コドソラ(代表:与那城千恵美)から提出された「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情」は議員配付とした。

編集後記



今回の「議会だより」が現体制では最終回になりました。

令和3年夏号から表紙に、町内8ヶ所の保育所・保育園のご協力を頂き、園児達のいきいきした様子をお届けできたと思います。

コロナ禍ではありませんが、東京オリンピック、ワールドカップ・サッカーや、WBCでの侍ジャパンなど、日本人の活躍が沢山の子ども達の希望になり、目標となったのではないのでしょうか。

今年4月、政府は「こども家庭庁」を創設し少子化対策に大きく舵を切り始めました。我が町にも、子ども達の声をもっと響くそんな町づくりになればと考えます。

また、新年度から始まった、住民の方々の懇談会の様子は、「議会だより」で掲載する予定です。最後に、「ご愛読して頂き、委員会一同、感謝致します。ありがとうございました。」

委員長 牧野牧子